

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和4年7月21日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・ 苦情処理結果通知書について
- ・ 公安委員会宛て文書の対応について

2 審議事項

案件なし

3 報告事項

(1) 令和4年6月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和4年6月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

令和4年6月中の苦情の取扱いは、4件（全て警察宛て）であり、交通取締り時の対応に関するもの、事件捜査に関するもの、パトカーの走行に関するものであるとのことであった。

委員から、『県民から注目されていることを肝に銘じて、手本となる運転をしていただきたい。』との発言があった。

(2) 県警察による計画外監察の実施結果について（令和4年度第1・四半期）

県警察から、県警察による計画外監察の実施結果に関する報告があった。

令和4年度第1・四半期に実施した計画外監察の結果、4点の指導事項があるとのことであった。

委員から、『組織末端まで指示や対策を行き届かせていただきたい。』との発言があった。

(3) 令和4年上半期の犯罪情勢と抑止対策について

県警察から、令和4年上半期の犯罪情勢と抑止対策に関する報告があった。

刑法犯は、認知件数803件、検挙件数614件、検挙人員は384人と、前年同期よりいずれも減少した。他方で検挙率は76.5%と、前年同期より上昇した。

また、刑法犯被疑者に占める高齢者の割合は、全刑法犯では38.5%であり、万引きでは54.8%と、過去5年と比較しても同程度の割合で推移している。

抑止対策として、令和4年の重点犯罪である「特殊詐欺」、「侵入窃盗」、「万引き」対策を継続していくとのことであった。

委員から、『いまだ特殊詐欺被害があることから、繰り返し広報に力をいれたい。』との発言があった。

(4) 「第31回暴力団壊滅秋田県民大会」の開催について

県警察から、「第31回暴力団壊滅秋田県民大会」の開催に関する報告があった。

7月22日、メトロポリタン秋田において、「第31回暴力団壊滅秋田県民大会」が開催される。

大会では、関係者一同が集い、県民、事業者、関係機関・団体と社会が一体となった暴力団排除意識の一層の強化・高揚を図るとのことであった。

(5) 死亡ひき逃げ事件の発生及び被疑者の逮捕について

県警察から、死亡ひき逃げ事件の発生及び被疑者の逮捕に関する報告があった。

大館警察署は、7月15日、大館市の県道上において、自動車を運転中、交通事故を起こしたにもかかわらず、直ちに最寄りの警察署等の警察官に報告しなかったとして、道路交通法違反（事故不申告）の事実で、7月16日、鹿角市に居住する無職の女性（83歳）を通常逮捕したとのことであった。

委員から、『丁寧な捜査で事実究明していただきたい。』との発言があった。